

ESG 金融の深化を通じたポジティブインパクトの創出に向けた宣言

令和 2 年 10 月 8 日
ESG 金融ハイレベル・パネル

Covid-19 や近年の気象災害は、各金融主体が、全世界レベルから地域レベルまで、あらゆる単位での持続可能性につき喫緊かつ身近な課題として捉えることを、改めて迫るものである。

そこで、ESG 金融ハイレベル・パネルは、SDGs の達成など将来世代にわたって持続可能で強靱な社会を実現するために金融が果たす重要な役割を再認識し、我が国の ESG 金融の深化を通じた環境・社会へのインパクトの創出に向けた今後の基本姿勢について、以下のとおり宣言する。

1. 我が国でも ESG 金融は拡大しつつあるが、引き続き主流化に向けて適切な案件の掘り起こしを通じた資金量の拡大を図るとともに、各金融主体が社会における役割を再認識し、より広範な ESG 金融の展開など、中長期的な視点のもとで社会とともに持続していくための金融行動を取ることで、質・量の両面で強力に ESG 金融を推進する。
2. ESG 金融を通じて環境や社会へのポジティブなインパクトを生み出していくため、各金融主体が、インパクトファイナンスの普及・実践に向けて必要なステークホルダーと連携して取り組む。インパクトファイナンスタスクフォースにおいては、「インパクトファイナンスの基本的考え方」を踏まえ、今後も必要な検討を深める。

以 上